

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 年 月 日		
消防長（消防署長）（市町村長） 殿		
届出者		
住 所		
氏 名 <span style="float: right;">㊦</span>		
電話番号		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所在地	
	名称	
	用途	
	規模	地上 階 地下 階 延べ面積 <span style="float: right;">m<sup>2</sup></span>
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消 火 器 具 点 検 票											
名称							防火 管理者				
所在							立会者				
点検種別	機 器 点 検	点検年月日		年 月 日～		年 月 日					
点検者	氏名		点検者 所属会社		社名		TEL				
					住所						
点 検 項 目		点 検 結 果						判 定			措 置 内 容
		不良内容									
		A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検											
設 置 状 況	設置場所										
	設置間隔										
	適応性										
	耐震措置										
表示・標識											
消 火 器 の 外 形	本体容器										
	安全栓の封										
	安全栓										
	使用済みの表示装置										
	押し金具・レバー等										
	キャップ										
	ホース										
	ノズル・ホーン・ノズル栓										
	指示圧力計										
	圧力調整器										
	安全弁										
	保持装置										
	車 輪 (車 載 式)										
ガス導入管 (車載式)											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部等	本・体内容器等	本体容器																			
		内筒等																			
		液面表示																			
	消火剤	性状																			
		消火剤量																			
	加圧用ガス容器																				
	カッター・押し金具																				
	ホース																				
	開閉式ノズル・切替式ノズル																				
	指示圧力計																				
	使用済みの表示装置																				
	圧力調整器																				
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)																				
	粉上り防止用封板																				
	パッキン																				
サイホン管・ガス導入管																					
ろ過網																					
放射能力																					
消火器の耐圧性能																					
簡火用具	外形																				
	水量等																				
備考																					
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名													

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。